

## II 暮らしの向上

### 11 暮らしやすいまちづくり

#### 1 にぎわいのある住みよいまちづくり

主担当部局長名  
まちづくり推進局長 金剛 一智

##### 目指す姿

生活者や来県者の視点から「やすらぎ」・「憩い」・「もてなし」に配慮した空間づくりを進めます。また、県民が安心して住み続けられるよう、福祉・医療・文化施設や川辺等の地域資源を活用した地域を元気にするまちづくりを進めるとともに、公共交通の利用促進を図ります。

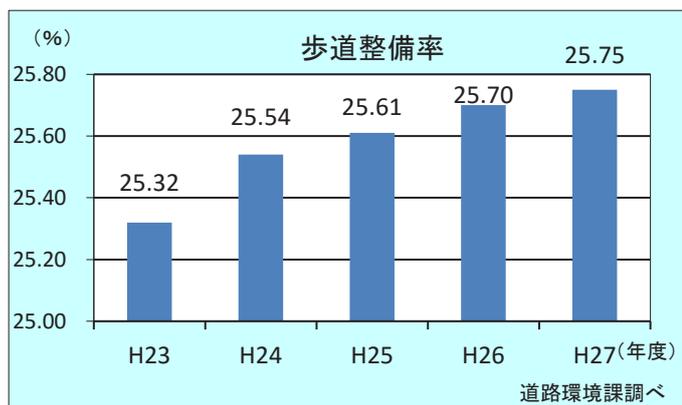


川辺のまちづくり(佐保川「川の彩り花つつみ事業」による花植え)

##### これまでの成果

- ・「地域が育む川づくり事業」を51団体が、河川美化愛護団体支援事業を104団体が実施しました。
- ・地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正(H26年11月)を受け、平成28年3月に、県、市町村、交通事業者の代表等から構成される奈良県地域交通改善協議会において、地域公共交通網形成計画を策定するとともに、奈良県公共交通条例に基づく公共交通基本計画を策定しました。
- ・市町村との協働によるまちづくりを進めるため、まちづくり連携協定(包括協定、基本協定、個別協定)の締結を推進しました。(H27年度締結数:24協定)

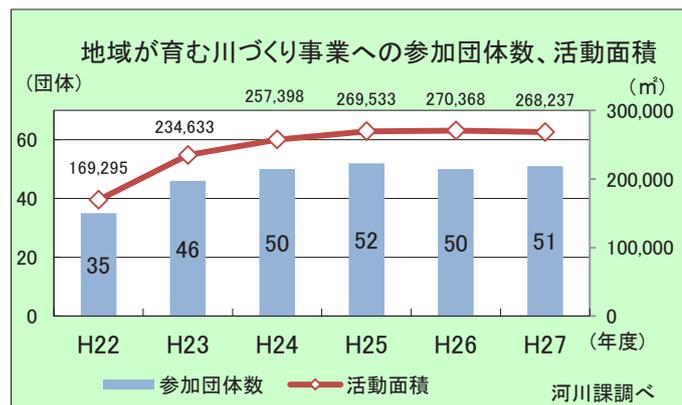
### 1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	歩行空間が確保されていない通学路、バリアフリー基本構想における生活関連経路等で、歩行空間の整備を推進します。
取組	奈良県安心歩行空間整備方針により、歩道整備を推進しました。
成果	事業の推進により、歩道整備率が平成27年度に0.05%増加し、25.75%となりました。

### 2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	①平成27年度に「無電柱化推進計画(第7期)」を策定し、一層の無電柱化を推進します。 ②既存のインフラや新たに整備するインフラを活かして人々がいきいきと暮らせる川辺のまちづくりを目指します。
------	--



取組	地域が育む川づくり事業について、積極的に広報に努めるとともに、既存団体の当事者への移行を推進しました。(②)
成果	参加団体が平成27年度に1団体増え、累計51団体に増加しました。